

10 用語集

	用語	解説
A	FIT	Foreign Independent Tour、または Free Individual (Independent) Traveler の略で、団体旅行やパッケージツアーを利用せず、個人や少人数で海外を自由に旅行する旅行者のこと。
あ	インバウンド	外国人が日本を訪れてくる旅行のこと。訪日外国人旅行。
か	ガイドライン	組織・団体における個人または全体の行動に関して、守るのが好ましいとされる規範や目指すべき目標などを明文化し、その行動に具体的な方向性を与えたり、時には何らかの縛りを与えるもの。法的な拘束力はない。
	交通政策基本法	人口減少に伴う地方の公共交通の維持や、高齢者・障害者・妊産婦などが利用しやすいような公共交通機関の改善等を国や自治体、国民、交通関連事業者等に求める法律。平成25年11月に成立。
さ	視覚障害者誘導用ブロック	視覚障害者を安全に誘導するために床や歩道に設置されているブロック。一般的には点字ブロックという名で知られている。下記の2種類が存在する。 ・警告ブロック(点状ブロック) 危険個所や誘導対象施設等の位置を示す。 ・誘導ブロック(線状ブロック) 進行方向を示す。
	障害者基本法	障害者の自立、社会参加の支援等のための施策の総合的、計画的推進を通じて、障害者の福祉を増進することを目的に施行された法律。昭和45年5月施行。
	障害者権利条約	障害者の権利及び尊厳を保護・促進するための包括的総合的な国際条約。平成18年12月に採択された。日本では、平成26年1月に批准され、平成26年2月に効力を生じた。すべての人に保障される権利が障害者にも等しく保障され、障害者の尊厳、個人の自立、無差別、社会への参加等を一般的原則としている。
	障害者差別解消法	障害者基本法の基本的な理念にのっとり、障害者基本法第4条の「差別の禁止」の規定を具体化するものとして位置づけられている。障害を理由とする差別の解消の推進に関する基本的な事項、および差別の解消するための措置等を定めることとしている。平成25年6月公布。
た	当事者	高齢者や障害者(身体障害者・知的障害者・精神障害者・発達障害者を含む、全ての障害者)、妊産婦、子育て世代(子どもも含む)、けが人、外国人など、奈良市で生活や観光をする上で障害がある人々。

	用語	解説
な	ノーマライゼーション	障害のある者が、障害のない者と同等に生活し活動する社会を目指す理念であり、生活条件と環境条件の整備が求められる。1950年代にデンマークの知的障害児の親の会の運動に端を発し、発展したが、現在では障害者に関わるのみでなく、社会福祉のあらゆる分野に共通する理念となっている。
	ノンステップバス	出入口の段差をなくして乗降性を高めた低床バス。
は	ヒアリング	聞き取り調査。
	ヘルプマーク	援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない障害者や内臓疾患・難病患者、または、妊娠初期の方などが、周囲に障害や心身の状態への配慮を求め、援助を受けやすくするために東京都が作成したマーク。現在、全国に普及が進んでいる。
ま	マウントアップ	歩道構造の一種で、車道に対する歩道高さが15cm以上のもの。
	マタニティマーク	妊産婦が交通機関等を利用する際に身につけ、周囲が妊産婦への配慮を示しやすくするもの。
や	ユニバーサルツーリズム	年齢や障害の有無等にかかわらず、誰もが気兼ねなく参加できる旅行。
	ユニバーサルデザイン	年齢や障害の有無等にかかわらず、最初からできるだけ多くの人が利用可能であるようにデザインすること。昭和60年にロナルド・メイス氏により提唱された。
ら	ルート	動線。経路。



奈良市

奈良市ユニバーサルデザインマスタープラン
(奈良市移動等円滑化促進方針)

令和2年3月

発行／ 奈良市 福祉部 福祉政策課
〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号